

鳥取大学連携 日本遺産「麒麟のまち」魅力発見プログラム
(令和7年度 地域の課題解決プログラム事業)

【概要・目的】

鳥取市は周辺の自治体と連携して、令和元年に認定を受けた「日本遺産『麒麟のまち』」を観光活用し、地域への消費拡大を目指す事業を行っています。そしてその中で現在、「日本遺産をテーマとしたインバウンド・国内向け着地型ガイド付き旅行商品」を造成しているところです。

この度は鳥取大学の留学生にモニターとしてツアーを体験いただき、留学生・外国人目線で「日本遺産」の魅力について考察・フィードバックいただくことで、頂戴した意見をインバウンド観光客への魅せ方に活用したいと考えています。

【企画内容】

《参加者》留学生 11名、日本人学生 2名

参加者のみなさまには、以下3回の集まりに参加いただきます。

① オリエンテーション

12月5日(金) 14:45~16:15／鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 多目的室

《内容》

1. 挨拶
2. 日本遺産とは？ 日本遺産「麒麟のまち」とは？ などの説明（20分）
3. グループワーク（全60分程度）
 - ・参加者自己紹介（約10分）
 - ・グループワーク①（日本遺産「麒麟のまち」への第一印象など／20分）
 - ・グループワーク②（何に惹かれるか、友人に紹介するなら など／20分）
 - ・まとめ（10分）
4. モニターツアー注意事項説明
5. 終わりの挨拶

② モニターツアー

12月6日(土) 予備日：12月13日(土)

留学生5人（6人）・日本人学生1人 の2グループに分かれて、それぞれモニターツアーに参加いただきます。

《ツアーコンテンツ（詳細は別紙）》

- A. ”雪の賜物” 若桜鉄道途中下車の旅（郡家駅集合・若桜駅解散）

- B. “波の賜物” 浦富海岸ジオトレイル（岩美駅集合・島めぐり遊覧船乗り場解散）
※ツアー終了後、島めぐり遊覧船乗り場から鳥取駅までの路線バスがあります

③ 振り返り会

12月12日(金)14:45~16:45／鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 多目的室
(予備日：12月19日(金))

《内容》

1. 挨拶
2. グループワーク（全120分程度）
 - ・導入（10分）
 - ・グループワーク①（45分／発表資料作成）
 - ・発表（20分）
 - ・休憩（10分）
 - ・グループワーク②（25分／発表を受けて）
 - ・まとめ（10分）
3. 終わりの挨拶

【関係者】

- ・鳥取市企画推進部文化交流課（日本遺産「麒麟のまち」推進協議会）
- ・(一社) 麒麟のまち観光局
- ・NPO 法人 bankup
- ・鳥取大学地域価値創造研究教育機構